

青山学院大学卒業生教職員  
校友「白亜の会」教員採用試験対策講座

2024年度第4回 全体指導（論作文）

2024年5月11日（土）9時～

講師：木村 夏子

# 令和6年度神奈川県公立学校教員採用 選 考 試 験 結 果

	受験者数	最終合格者数	倍率
小学校	8 5 7 名	4 2 8 名	2. 0 倍
中学校	9 6 1 名	3 0 0 名	3. 2 倍
高 校	1 5 2 3 名	3 8 7 名	3. 9 倍

「論作文」・・・その前に・・・

筆記試験の突破は**必須**！

- ・ 一般教養
- ・ 専門教養

クリアしないと始まらない！

ぬかりなく・・・

# 本日のプログラム

1 講義

2 演習

- ・ 構想を練る
- ・ グループで情報交換

○800字 60分

手書きに挑戦！

今日のメインは・・・  
アウトプット！



1 何のために  
「論作文」試験を行うのか

• 論作文は「書く面接」

文章を通して  
「教師としての適格性」を  
判断しようとしている

# 育成すべき資質・能力の三つの柱

学びに向かう力  
人間性等

どのように社会・世界と関わり、  
よりよい人生を送るか

論作文や  
面接試験

筆記試験や  
実技試験

「確かな学力」「健やかな体」「豊かな心」を  
総合的にとらえて構造化

何を理解しているか  
何ができるか

知識・技能

理解していること・できる  
ことをどう使うか

思考力・判断力・表現力等

学んだことを人生や  
社会に生かそうとする  
学びに向かう力、  
人間性など



実際の社会や  
生活で生きて働く  
知識及び技能

未知の状況にも  
対応できる  
思考力、判断力、  
表現力など

社会に出てからも学校で学んだことを生かせるよう、  
三つの力をバランスよく育みます。

過去  
小学校  
中学校  
高等学校

現在  
大学（学生）

教師になろうと  
している

未来  
社会人

- 論作文は「書く面接」

読み手

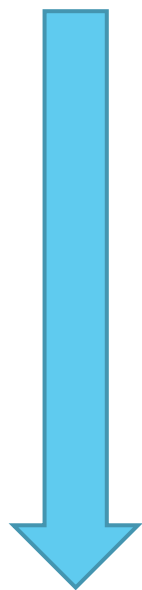
コミュニケーション

書き手

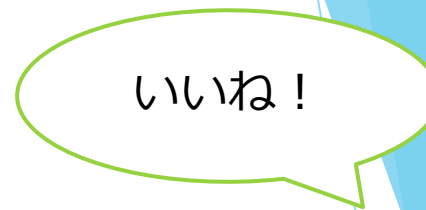
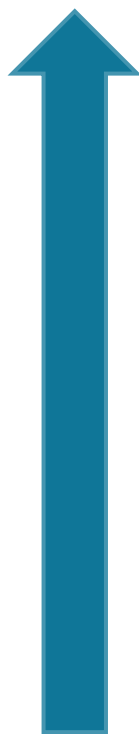


## 2 読み手

・読み手 = 出題者 ・ 採点者



・書き手 = 出題の意図を汲み  
考えが伝わるような文章を書く



## 2 読み手

### ・読み手 = 出題者

### 国や各自治体の教育課題、施策

☆学習指導要領

☆教育施策（国レベル・県レベル・地域レベル）

☆受験する地方自治体（教育委員会）のホームページ

☆教育委員会の求める教師像

☆教育に関する報道

☆子供に関わるニュース

☆教員採用試験情報～過去問～

「教師」としての  
「見方・考え方」で  
とらえ直してみよう

## 2 読み手

### ・読み手 = 採点者

<構成力> 課題の意図を把握し、  
題意に則した分析をしているか  
論理的な主張になっているか

<創造力> 創造性、洞察力があるか  
誠実さ、向上心等があるか  
独断的でなく、社会への適応性をもっているか

<表現力> 具体的な分かりやすい内容で表現できているか  
語句の使い方、表現が適切か  
誤字等はないか

まず、「読んでいただける」ように  
書くこと！！

最初から最後まで、  
読み手が疑問をもつことなく、  
すーっと流れるように  
読むことができるか。

書き手としての「自分」を知ること・・・

あなたは「文章を書く」ことが好きですか。  
「文字を書く」ことが好きですか。

☆「好きではない」「自信がない」人は・・・  
・まず、「書き慣れる」こと。

☆「正しい記述」を意識する。  
※表記便覧

土台となる  
「国語力」

### 3 書き手

- 書き手 = 学生（教師経験はない）
- = 教師経験はないのに  
「教師」として書く
- = 伝えられるのは・・・  
「いまの自分」

### 3 書き手

- 書き手 = 「いまの自分」って？

過去の自分（児童・生徒時のエピソード）

現在の自分（大学での学び・卒論の取組など）

<教育現場での体験>教育実習・ボランティアなど

未来に向かう自分（志）

学んだことを人生や  
社会に生かそうとする  
学びに向かう力、  
人間性など



実際の社会や  
生活で生きて働く  
知識及び技能

未知の状況にも  
対応できる  
思考力、判断力、  
表現力など

社会に出てからも学校で学んだことを生かせるよう、  
三つの力をバランスよく育みます。

過去  
小学校  
中学校  
高等学校

現在  
大学（学生）

教師になろうと  
している

未来  
社会人



### 3. 伝える「自分」を明らかにしよう

☆理想の教師像「わたしのめざす教師像」※4/20

☆教育に関わる自分の体験

(教育実習・ボランティア活動・  
生徒としての体験・思い出の学校行事  
・部活やサークル活動・忘れられない恩師)

※事例に「見出し」を付けておくと、  
どのような問題にもすぐに活用できる。

### 3. 求められる具体性

しかし、**字数には限りがある**

具体性に必要なものは・・・

☆エピソード

☆「なりたい(教師としての)自分」

- ・まず、できるだけ詳しく書いてみる。(5W1H)
- ・**教育現場を思い描いて書く**
- ・全体の字数に合わせて、推敲する。

### 3. 求められる具体性・・・

どうすれば具体的にになるか・・・

私は、  
生徒一人ひとりを大切に  
する教師になります！

#### ・教育現場を思い描いて書く

例) 毎日一人一人の児童に声を掛ける。

⇒ 毎日登校する児童を教室で迎え、  
一人一人に挨拶+aの声掛けをする。

⇒ 「実現可能か」を問いながら～

(教育課程、生活時程、学年・学校の組織...)



#### 4. 「論作文」を書くための日頃の準備

- ・論作文になる材料をたくさん蓄えよう。
- ・気づいたら、メモしよう。
- ・短くてよいので、自分なりにまとめてみよう。

※むしろ短いほうがよい

これは、面接試験対策  
としても  
**有効**

キーワード

【チェック】☆学習指導要領

☆教育施策（国レベル・県レベル・地域レベル）

☆受験する地方自治体（教育委員会）のホームページ

☆教育委員会の求める教師像

☆教育に関する報道

☆子供に関わるニュース

☆教員採用試験情報～過去問～

☆表記便覧

☆理想の教師像「わたしのめざす教師像」

☆☆☆教育に関わる自分の体験

（教育実習・ボランティア活動など）

※事例に「見出し」を付けておくと、

どのような問題にもすぐに活用できる。

これは、面接試験  
対策としても

**有効**

# POINT！（これまでの復習）

論文の構成例～「序論」「本論」「結論」～

「序論」：課題の指摘  
（テーマの背景・課題の指摘・課題解決の視点）

✿ 「本論」：具体的な方策 ※字数によって 1～2つ

「結論」：まとめ（全体の総括、教師としての決意など）

# POINT !

🌟 「本論」をどのように展開するか。

ここを練習！

① どのような「柱」(方策)を立てるか。

② 実現可能な「策」を具体的に展開できれば、  
論文全体の説得力が増す

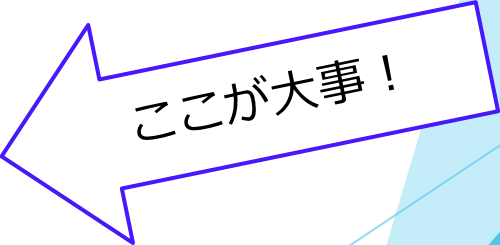
# POINT !

✨ 「本論」の方策の中で  
論・例・策が展開できるとよい。(字数による)

論：課題解決に向けた自分の考え

例：論をより説得力あるものにするための自分の経験など

策：課題解決のための具体的な実践



ここが大事！



# 問題例 1 : 豊かな人間性を育むことを どのように考え取り組むか。

引用 : 論作文 & 面接対策  
(時事通信社)

**序論** : 対面的な人間関係の希薄化が進み、いじめや不登校等が深刻化している。教師は相手の立場に立って物事を考えることができる心豊かな児童生徒を育成する指導を充実させる必要がある。以下、\_\_\_\_\_の2観点から取組を述べる。

方策 (1) **思いやりの心を育てる指導**

方策 (2) **コミュニケーション能力の向上を  
目指す指導**

**結論** : **このほかにも** 学校行事等を通して、児童生徒相互が個性を認め合う人間関係を育成することも大切である。私は教師として、児童生徒が安心して過ごせる学級・学校づくりを目指し全力で取り組む決意である。

# 方策（１）：思いやりの心を育てる指導

**論**：思いやりの心はたくさんの触れ合いを通して相手を理解しようとする心から生まれる。それには相手の立場に立って物事を考える習慣を身に付けさせることが必要である。

**例**：ボランティア先の学校に、日常的にからかわれている児童生徒がいた。担任は、自分がからかわれたらどんな気持ちになるかを考えさせ、粘り強く指導していた。その結果、相手の気持ちを考えて行動する姿が見られるようになった。

**策**：この経験を生かし、道徳科の授業で様々な教材を工夫し、互いの気持ちを考える場を設定し、思いやりの心を育てていく。また、授業でいじめについて少人数グループで交流させながら話し合わせ、個々のよさを認め合うことの大切さを考えさせていく。

問題例 2 : GIGAスクール構想を踏まえて、  
ICT活用にどのように取り組むか。

引用 : 合格する論作文  
(時事通信社)

序論 : ~1人1台という端末環境は、新たな時代のスタンダードである。私は、\_\_\_\_\_という2つの視点から、ICTの活用に取り組む。

方策 (1) 情報活用能力の育成

方策 (2) 個別最適化された学びの実現

結論 : ICTは日々変化を遂げるが、教育を実践するのは教師である私自身である。ICT教育の推進に当たっても、子どもたちに寄り添い、分かる授業を行うという教師の本分を最優先に実践していく。

問題例：GIGAスクール構想を踏まえて、  
ICT活用にどのように取り組むか。

引用：合格する論作文  
(時事通信社)

## 方策（１）情報活用能力の育成

論：課題解決に向けた自分の考え

高度な情報社会を生きるためには、情報活用能力が求められる。

例：論をより説得力あるものにするための自分の経験など

(コロナ禍におけるオンライン授業では子供の満足度は想像以上に高かった。)

策：課題解決のための具体的な実践

ICTを活用した主体的・対話的で深い学びの実践

(デジタル発表資料の作成・発表)

問題例：GIGAスクール構想を踏まえて、  
ICT活用にどのように取り組むか。

引用：合格する論作文  
(時事通信社)

## 方策（１）情報活用能力の育成

論：高度な情報社会を生きるためには、コンピュータなどで情報を得たり、整理・比較したり、得た情報を分かりやすく発信・共有したりする情報活用能力が求められる。

策：私は、ICTを活用した主体的・対話的で深い学びの実践をすることで情報活用能力を育成する。例えば国語では、グループで1つの和歌を選び、その情景や作者について調べ、和歌の意味を解釈させ、デジタル発表資料を作成して発表させる。子どもたちが主体となり情報をまとめることで、国語の知識を得るだけでなく、情報活用能力も得られるような授業を展開する。

# 高度な情報社会を生き抜く子どもの育成

## GIGAスクール構想～ICT活用～

### 情報活用能力の育成

策：ICTを活用した主体的・対話的で深い学びの実践

策：国語の知識を得るだけでなく、情報活用能力も得られるような授業

策：例えば国語では、グループで1つの和歌を選び、その情景や作者について調べ、和歌の意味を解釈させ、デジタル発表資料を作成して発表

例：コロナ禍におけるオンライン授業では子供の満足度は想像以上に高かった。《経験》



問題例：学習意欲を向上させるために  
どのように取り組むか。

引用：論作文&面接対策  
(時事通信社)

**序論**：～学習意欲は学力を構成する3要素の1つであり、その向上には学習への興味・関心を引き出す指導が重要であると考えます。そのため、私は～

方策（1）興味・関心を高める指導

方策（2）主体的な学習を促す指導

**結論**：以上、学習意欲の向上について2観点から述べたが、児童生徒の実態を踏まえた授業の展開や学ぶ意欲を育むための働きかけを意図的・計画的に行うことも大切である。私は教師として、魅力ある授業を日々実践できるように自らの授業力を高める努力をしていく決意である。

問題例：学習意欲を向上させるために  
どのように取り組むか。

引用：論作文&面接対策  
(時事通信社)

## 方策（１）興味・関心を高める指導

論：課題解決に向けた自分の考え

授業が分かる喜びは学習意欲の向上を密接な関係がある。  
～工夫のある魅力的な授業を行うことが重要である。

例：論をより説得力あるものにするための自分の経験など

小5の算数の授業で～升からあふれるジュースを見て、どれだけこぼれたのか調べたくなった経験がある。

策：課題解決のための具体的な実践

この経験を生かして私は、具体物を使った体験や視覚から捉えさせる授業を行い、児童生徒に興味や関心を高める授業を行っていく。



学力の向上

学習意欲の向上

策：工夫のある魅力的な授業

策：児童生徒の興味や関心を高める授業

策：具体物を使った体験や視覚から捉えさせる授業を行う。

例：<5年算数>升からあふれるジュースを見て  
どれだけこぼれたのか調べたくなった。《**経験**》

授業がわかる  
喜び



## <配付物>

- ・ 問題用紙 ・ 回答用紙（手書き用） ・ 問題例集

## 演習のプログラム

- ・ グループで情報交換  
（ブレインストーミング）～広げる～
- ・ 構想を練る

○800字 60分

手書きに挑戦！



## 「論作文」問題例

中央教育審議会答申（令和3年1月26日）では、2020年代を通じて実現を目指す「令和の日本型学校教育」が示されました。その実現を目指し「個別最適な学び」と、「協働的な学び」を一体的に充実することが求められています。

あなたはどのような教育実践を行おうと考えますか。志望する校種や教科等に即して具体的に述べなさい。（800字以内）

- 本論の柱立て（授業改善の具体策）をできるだけたくさん出し合おう。（ブレインストーミング）
- MEMO欄を活用して、構成を考えよう。（序論・本論・結論）
- 手書きに挑戦しよう。



10秒でできる  
Webアンケートはこちら

## 一人一人の子供を主語にする学校教育の実現 ～「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実～



この特集全体の  
詳しい内容はこちら

これからの学校は、これまでの実践とICTとを最適に組み合わせ、教育の質の向上につなげることが必要とされています。本特集では、全ての子どもたちの可能性を引き出し、一人一人の子供を主語にする学校教育の実現に向けて、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実と、一人一人の子供を主語にする学びの姿を紹介します。

### 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実

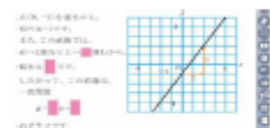
一人一人の子供を主語にする学びの姿 (例)

中学校 第2学年 数学「一次関数」

#### 指導の個別化

##### ○導入

- 前時の学習内容の理解度に応じて、課題を選択 (AIDドリル、ノート、デジタル教科書を使用した個別学習等) し、問題を解く。



#### 協働的な学び

##### ○展開

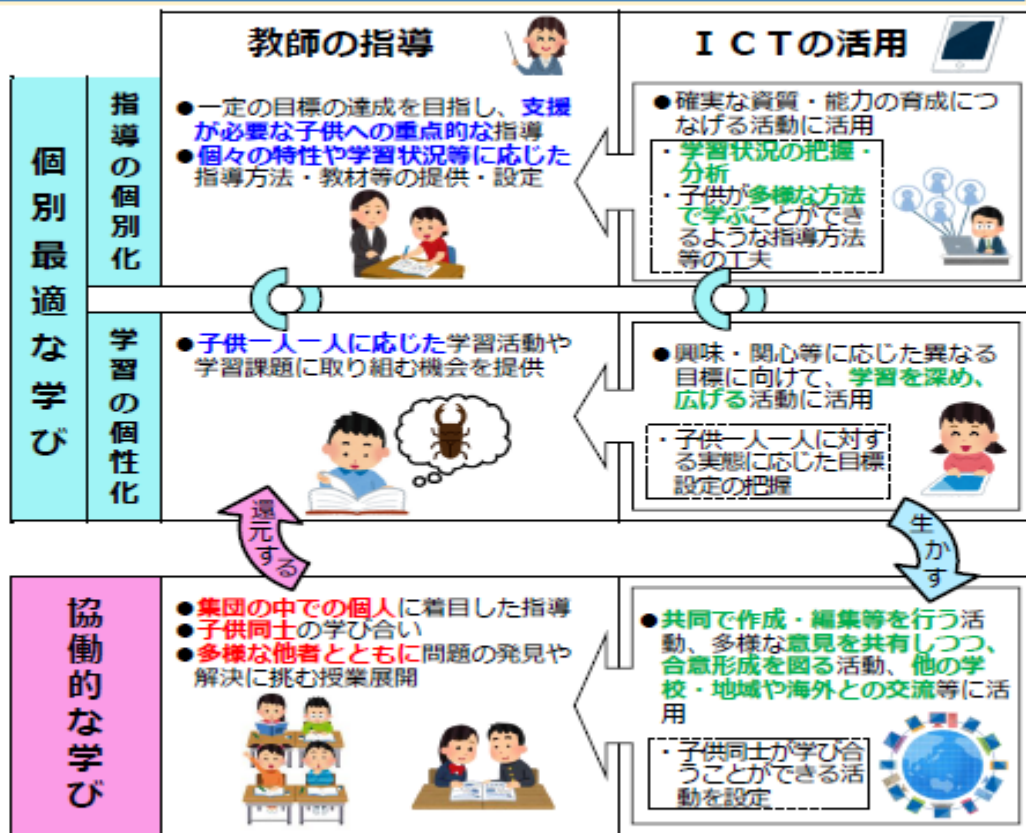
- 本時の課題に対して、グループでファイル共有機能を用いて、表、式、グラフによる自身の解法と友達との解法の共通点や相違点に着目して、特徴について考察する。
- グループ内で議論した後、別グループの他の解法について共有する。
- ファイル共有機能を用いて、学級全体に向けて整理した自身の考えを発表する。



#### 学習の個性化

##### ○まとめ

- 本時の学習内容の理解度に応じて、自身の学習の進め方を選択する。
  - ① 類題を選択し、問題を解く。
  - ② 検索機能を用いて、興味・関心等に応じた事象から学習課題を設定し課題に取り組む。



Q 「個別最適な学び」とは、どのような概念ですか。

A 「指導の個別化」と「学習の個性化」を学習者視点から整理した概念が「個別最適な学び」です。

Q 「協働的な学び」では、どのような資質・能力を育成しますか。

A 探究的な学習や体験活動などを適し、多様な他者と協働しながら、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、様々な社会的変化を乗り越え、持続可能な社会の創り手となることのできるような資質・能力を育成することです。

Q 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実とはどのようなことですか。

A 授業の中で「個別最適な学び」の成果を「協働的な学び」に生かし、更にその成果を「個別最適な学び」に還元することなどです。

### 全ての子どもたちの可能性を引き出し、一人一人の子供を主語にする学校教育の実現

参考文献 ① 「令和の日本型学校教育」の構築を目指して～全ての子どもたちの可能性を引き出し、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～ (高学) (令和3年1月26日 中央教育審議会) ② 学習指導要領の趣旨の実現に向けた個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に関する参考資料 (令和3年3月版 文部科学省初等中等教育局教育課程課) ③ GIGAスクール構想の実現へ (令和2年6月 文部科学省) ④ 小学校及び中学校学習指導要領 (平成29年告示) 解説 総則編 (平成29年7月 文部科学省)

## 1. 急激に変化する時代の中で育むべき資質・能力

### 社会背景

【急激に変化する時代】

- 社会の在り方が劇的に変わる「**Society5.0時代**」
- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大など先行き不透明な「**予測困難な時代**」
- 社会全体の **デジタル化・オンライン化、DX加速の必要性**

### 子供たちに育むべき資質・能力

一人一人の児童生徒が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが必要

【ポイント】

- ✓ これらの資質・能力を育むためには、**新学習指導要領の着実な実施**が重要
- ✓ これからの学校教育を支える基盤的なツールとして、**ICTの活用**が必要不可欠

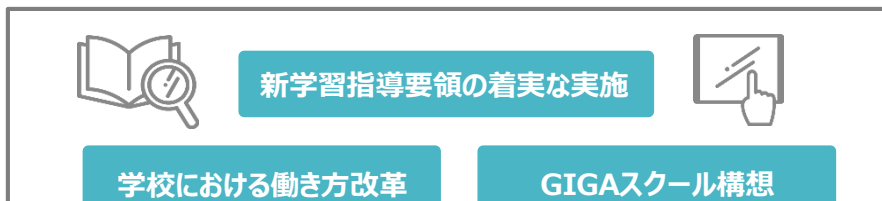
## 2. 日本型学校教育の成り立ちと成果、直面する課題と新たな動きについて

### 「日本型学校教育」とは？

#### 子供たちの知・徳・体を一体で育む学校教育

- 学習機会と学力の保障
- 全人的な発達・成長の保障
- 身体的・精神的な健康の保障

### 【新しい動き】



### 【成果】

国際的にトップクラスの学力

学力の地域差の縮小

規範意識・道徳心の高さ

### 【今日の学校教育が直面している課題】

子供たちの多様化

生徒の学習意欲の低下

教師の長時間労働

情報化への対応の遅れ

少子化・人口減少の影響

感染症への対応

「正解主義」や「同調圧力」への偏りからの脱却



一人一人の子供を主語にする学校教育の実現

「日本型学校教育」の良さを受け継ぎ、更に発展させる／  
新しい時代の学校教育の実現

### 3.2020年代を通じて実現すべき「令和の日本型学校教育」の姿

#### 2020年代を通じて実現を目指す学校教育 「令和の日本型学校教育」の姿

＼全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現／



#### 子供の学び

- ✓ 「個別最適な学び」と「協働的な学び」が一体的に充実されている
- ✓ 各学校段階において、それぞれ目指す学びの姿が実現されている

#個別最適な学び #協働的な学び  
#主体的・対話的で深い学び #ICTの活用



#### 教職員の姿

- ✓ 環境の変化を前向きに受け止め、教職生涯を通じて学び続けている
- ✓ 子供一人一人の学びを最大限に引き出す教師としての役割を果たしている
- ✓ 子供の主体的な学びを支援する伴走者としての能力も備えている

#教師の資質・能力の向上 #多様な人材の確保 #家庭や地域社会との連携  
#学校における働き方改革 #教職の魅力発信 #教職志望者の増加

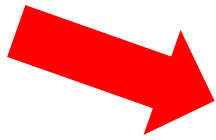


#### 子供の学びや 教職員を支える環境

- ✓ ICT環境の整備により全国の学校で指導・支援の充実、校務の効率化等がなされている
- ✓ 新しい時代の学びを支える学校教育の環境が整備されている
- ✓ 人口減少地域においても魅力的な教育環境が実現されている

#ICT環境の整備 #学校施設の整備  
#少人数によるきめ細かな指導体制

# 「令和の日本型学校教育」における「子供の学び」の姿について



## 「子供の学び」の姿

「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実し、  
「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善につなげる



個別最適な学び  
協働的な学び

一体的に充実



主体的・対話的で  
深い学び

授業外の学習改善

授業改善

「子供の資質・能力の育成」

## 個別最適な学び【学習者視点】（＝個に応じた指導【教師視点】）

「子供が自己調整しながら学習を進めていく」

### 指導の個別化

- ✓ 子供一人一人の特性・学習進度・学習到達度等に応じ、
- ✓ 教師は必要に応じた重点的な指導や指導方法・教材等の工夫を行う



→ 一定の目標を全ての子供が達成することを目指し、  
異なる方法等で学習を進める

### 学習の個性化

- ✓ 子供一人一人の興味・関心・キャリア形成の方向性等に応じ、
- ✓ 教師は一人一人に応じた学習活動や課題に取り組む機会の提供を行う



→ 異なる目標に向けて、学習を深め、広げる

## 協働的な学び

- ✓ 子供一人一人のよい点や可能性を生かし、
- ✓ 子供同士、あるいは地域の方々をはじめ多様な他者と協働する



→ 異なる考え方が組み合わせられ、よりよい学びを生み出す

## 各学校段階において目指す学びの姿

### 幼児教育

- 小学校との円滑な接続、質の評価を通じたPDCAサイクルの構築等による、質の高い教育が提供されている
- 身近な環境に主体的に関わり様々な活動を楽しむ中で達成感を味わいながら、全ての幼児が健やかに育つことができる

### 高等学校教育

- 社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力や、社会の形成に主体的に参画するための資質・能力が育てられている
- 多様な関係機関との連携・協働による地域・社会の課題解決に向けた学びが行われている
- 探究的な学びやSTEAM教育など教科等横断的な学びが提供されている

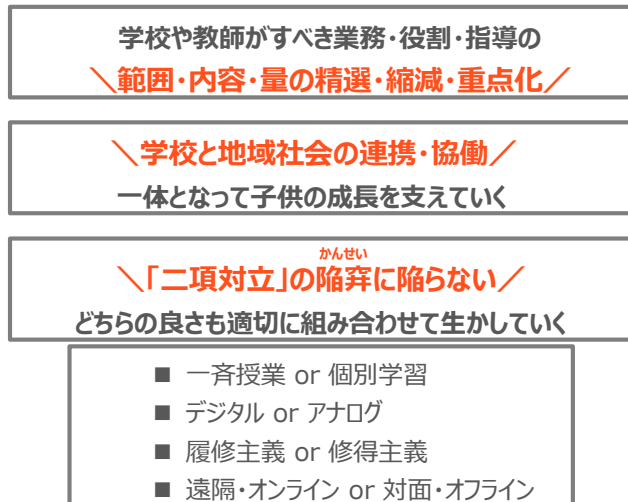
### 義務教育

- 基礎的・基本的な知識・技能や学習の基盤となる資質・能力等の確実な育成が行われるとともに、多様な一人一人の興味・関心等に応じた学びが提供されている
- 児童生徒同士の学び合いや探究的な学びなどを通じ、地域の構成員や主権者としての意識が育てられている
- 全ての児童生徒が安全・安心に学ぶことができる

### 特別支援教育

- 全ての教育段階において、インクルーシブ教育システムの理念を構築することを旨として行われ、全ての子供たちが適切な教育を受けられる環境整備
- 障害のある子供とない子供が可能な限りともに教育を受けられる条件整備
- 障害のある子供の自立と社会参加を見据え、連続性のある多様な学びの場の充実・整備

## 4. 「令和の日本型学校教育」の構築に向けた今後の方向性



全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現に向けて

### 改革に向けた6つの方向性

- (1) 学校教育の質と多様性、包摂性を高め、**教育の機会均等**を実現する
- (2) 連携・分担による**学校マネジメント**を実現する
- (3) **これまでの実践とICTとの最適な組合せ**を実現する
- (4) **履修主義・修得主義等**を適切に組み合わせる
- (5) 感染症や災害の発生等を乗り越えて**学びを保障する**
- (6) 社会構造の変化の中で、**持続的で魅力ある学校教育**を実現する

## 5. 「令和の日本型学校教育」の構築に向けたICTの活用に関する基本的な考え方

### 【基本的な考え方】

- ✓ **学校教育の基盤的なツールとして、ICTは必要不可欠なもの**
- ✓ **これまでの実践とICTとを最適に組み合わせしていく**

### ＼**Society5.0時代にふさわしい学校の実現**／

- ▶ 学校教育の様々な課題を解決し、教育の質向上につなげる
- ▶ PDCAサイクルを意識し、効果検証・分析を適切に行う
- ▶ ICTを活用すること自体が目的化してしまわないよう留意

### (1) 学校教育の質の向上に向けたICTの活用

- ICTを**主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善**に生かすとともに、**今までできなかった学習活動の実施**や**家庭など学校外での学びを充実**する
- 特別な支援が必要な児童生徒への**きめ細かな支援**や、個々の才能を伸ばす**高度な学びの機会の提供**など、児童生徒一人一人に寄り添った指導を行う

#端末の日常的な活用 #ICTは「文房具」  
#ICTの活用と少人数学級を両輪としたきめ細かな指導

### (2) ICTの活用に向けた教師の資質・能力の向上

- 教員養成・研修全体を通じ、**教師が必要な資質・能力を身に付けられる環境**を実現する
- 教員養成大学・学部は**新たな時代に対応した教員養成モデルの構築**や、**不断の授業改善に取り組む教師のネットワークの中核**としての役割を果たす

#ICT活用指導力の養成 #データリテラシーの向上  
#指導ノウハウの収集・分析

### (3) ICT環境整備の在り方

- GIGAスクール構想により配備される端末は、**クラウドにアクセスし、各種サービスを活用**することを前提
- 各学校段階（小・中・高）における**1人1台端末環境の実現**と、**端末の家庭への持ち帰り**が望まれる

#デジタル教科書・教材の普及促進  
#教育データの利活用 #ICT人材の確保  
#校務効率化



# 「令和の日本型学校教育」における「子供の学び」の姿について

## 「子供の学び」の姿

「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実し、  
「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善につなげる



個別最適な学び  
協働的な学び

一体的に充実



主体的・対話的で  
深い学び

授業外の学習改善

授業改善

「子供の資質・能力の育成」

## 個別最適な学び【学習者視点】（＝個に応じた指導【教師視点】）

「子供が自己調整しながら学習を進めていく」

### 指導の個別化

- ✓ 子供一人一人の特性・学習進度・学習到達度等に応じ、
- ✓ 教師は必要に応じた重点的な指導や指導方法・教材等の工夫を行う



→ 一定の目標を全ての子供が達成することを目指し、  
異なる方法等で学習を進める

### 学習の個性化

- ✓ 子供一人一人の興味・関心・キャリア形成の方向性等に応じ、
- ✓ 教師は一人一人に応じた学習活動や課題に取り組む機会の提供を行う



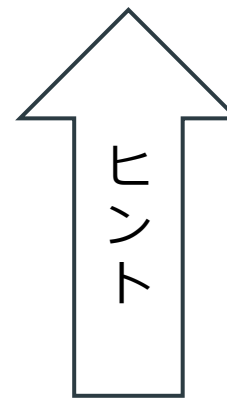
→ 異なる目標に向けて、学習を深め、広げる

## 協働的な学び

- ✓ 子供一人一人のよい点や可能性を生かし、
- ✓ 子供同士、あるいは地域の方々をはじめ多様な他者と協働する



→ 異なる考え方が組み合わせられ、よりよい学びを生み出す



## 4. 論作文試験の対策は・・・

☆書いてみる

☆書き直す

☆書き慣れる

問題例集の  
活用を！

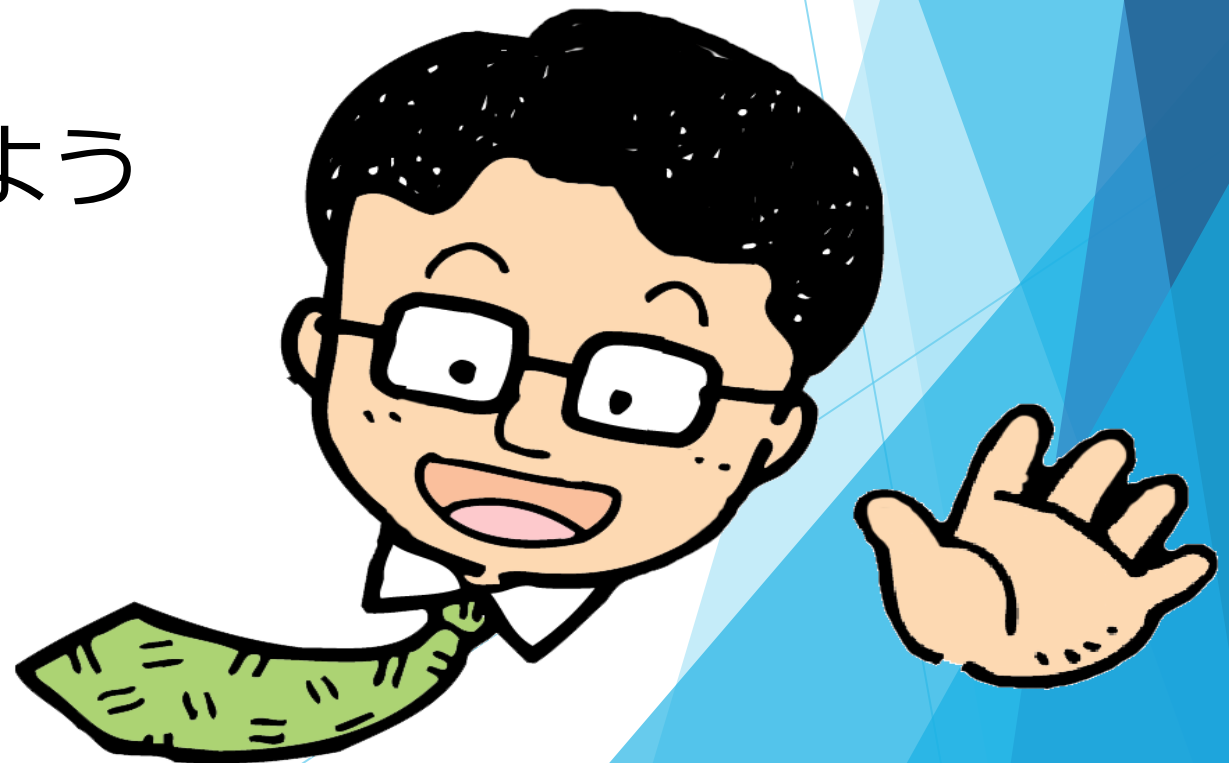
「白亜の会」の添削講師がお手伝いします！

# ★★「報告・連絡・相談」ほうれんそう★★

★即反応しよう ※一文でもよい。

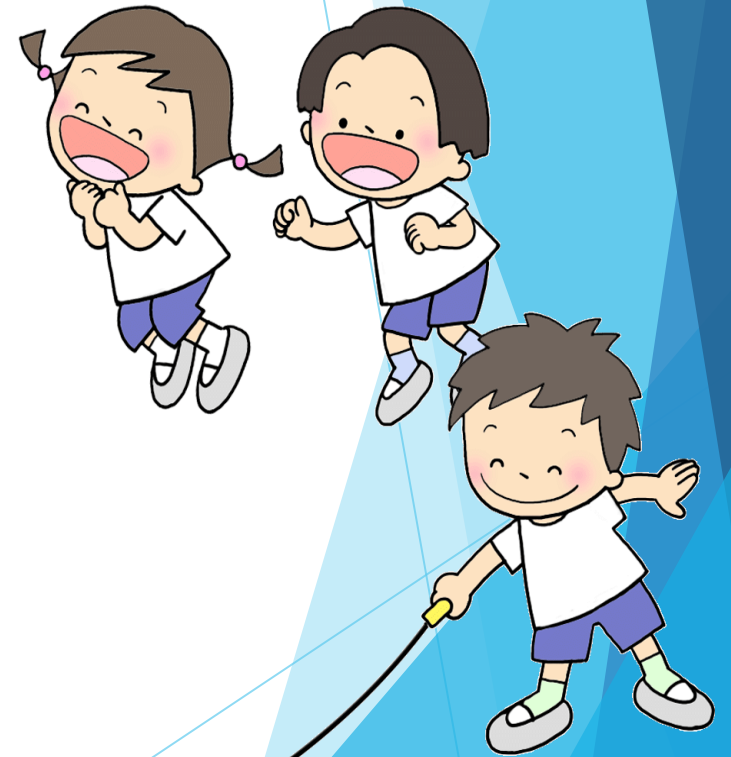
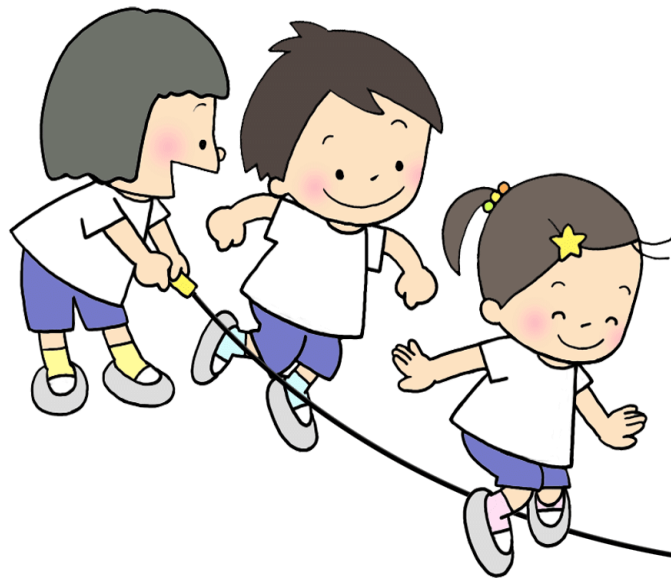
★現状・予定を連絡しよう

★質問しよう



添削講師の中には、  
現職の先生方もいらっしゃいます。  
ご多用の中添削指導をさせていただきます。

・ ・ ・ 感謝の気持ちを忘れずに。



ありがとうございました。